

◆令和6年度の幕開け！新しい学年のスタートです！◆

4月8日(月)、令和6年度新任式・第1学期始業式が行われました。新任式・始業式では、生徒たちの話を聞く態度、姿勢が素晴らしく、新たな学年へステップアップする高い意識と意欲を感じました。

それぞれの生徒たちが「個々の魅力と能力を発揮し、人に好かれ、人を大切にする生徒」になれるよう、様々な教育活動を通じて支援してまいります。

新任職員の職員 ～よろしくお祈りします！！～

校長	中村 進一	つくばみらい市立谷和原中学校より
教頭	小泉 直孝	つくばみらい市教育委員会より
教諭	松本 絵理	つくばみらい市立富士見ヶ丘小学校より
教諭	菊池 妙香	新規採用
講師	松崎 裕見子	つくばみらい市立小絹小学校より
講師	鳥羽 誉司	新採指導員
ALT	ベンジャミン ・ブロンクイスト	英語の授業を担当します。



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。式辞から

中村 進一 校長

四十三名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私たち伊奈東中学校では、皆さんの入学を楽しみに待っていました。心より歓迎いたします。今の気持ちはどうでしょうか。中学校生活への期待でしょうか、それとも、ちょっと心配な気持ちでしょうか。中学校では、友達と一緒に学び合うことはもちろん、部活動で大会やコンクールを目指し、先輩や友達とともに、活動することができます。また、友達と一緒に学び合う教室という場は、失敗したり、間違えたりしても良い場所です。私自身を含め、人間は失敗や間違いから多くを学び成長していくものです。どうか安心して、学校に来てください。

入学式にあたり新入生の皆さんに一つだけお願いをします。それは、「人を大切にする」ということです。この「人」は、あなたの周りの人だけではありません。あなた自身も含まれます。自分自身の体と心を大切にできる人は、周りの人の体と心も大切にできる、私はそう考えています。人の考え方や大切にしているものは一人一人違います。違っているのが当たり前ですね。自分が大切にしている考え方や大切にしているもの、そして自分自身を否定されたり非難されたりすると、誰もが悲しい気持ちになります。だからこそ、自分とは違っても、周りの人の大切にしている考え方や大切にしているものを尊重して、学校生活を送ってほしいのです。このような姿勢で生活したり学習したりすることで、ここにいる皆さんが将来、いろいろな考え方や価値観のある社会の中で、その場その場で最も適切な答えを見つけながら、よりよい人生を生き抜く力を身に付けてほしい。そう考えているからです。

保護者の皆様、お子様のご入学、誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます。今日から、大切なお子様をお預かりいたします。私ども教職員一同、お子様が自立し立派な社会人へと成長するために、心を合わせ、全力を傾けてお子様の教育に当たってまいります。学校は、集団の中で社会性の基本となる多くの大切なことを学ぶところです。中学時代は多感な時期です。時には失敗したり、迷い、悩んだりすることもあるかもしれません。保護者の皆様におかれましては、お子様が課題に直面した時、まずお子様の話をじっくり聞いていただけるようお願いいたします。大人もそうですが、無条件に話を聞いてもらえることは、自分自身を振り返り、折れない心を育てたり自己決定へのエネルギーを蓄えたりすることにつながります。本校の教

職員も、お子様の話をじっくり聞いて、一人一人の生徒に向き合っていく所存です。そして、何か心配なことがありました時には、学校に遠慮なくご相談ください。学校と家庭とが互いに連携し、手を取り合っ子どもたちを支えていくことが、子どもの成長にとって何よりも大切なことだと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

新入生の皆さんが、十年後、二十年後に「なりたい自分」になれるよう、伊奈東中学校の生徒として「人を大切にする」ことを忘れず、未来に向かう力を伸ばせる有意義な学校生活を送ることを心から期待しまして、式辞といたします。(令和6年4月9日(火))

